



ビブナム・ティヌス

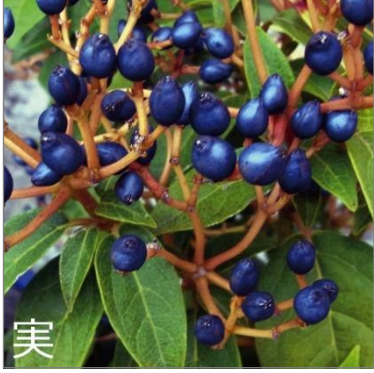
常緑／低木／木本植物／外来種・園芸品種



科名 レンブクソウ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

春、小さな白い花を半球状に咲かせ、秋、美しい青色の実をつける。ティヌスは、在来種のハクサンボクに似た花をつける常緑性のガマズミ。海外から持ち込まれた品種は現地名で呼ばれることが多い。青い実が目新しく、葉も小型なため人気の低木。植え込みに配植しやすい。



Memo

ガマズミ属は、Viburnum。ビブナム、ビバーナム、ヴィバーナムなど表記が色々ある。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期					■								
果 実										■			
紅 葉													
施 肥		■											
剪 定		■											

好みの環境					
日当り	陽	○	○	○	陰
土 壌	乾	○	○	○	湿
寒 さ	強	○			弱
暑 さ	強	○			弱
潮 風	強	○			弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○				○	

ポイント

強健で土質を選ばず、乾燥や寒さにも強い低木。東北地方南部以南で配植できる。枝を横に伸ばし、コンパクトにまとまるため、剪定は樹形を整える程度で済む。

剪 定

花後、込み入った部分の古い枝を剪定すると、そこから枝を分岐し花付がよくなる。秋の実も楽しみたいので軽い剪定がお薦め。花を枝先につけるので、刈り込みは避け、徒長枝を切り戻すとよい。

病虫害

サンゴジュハムシが発生することがある。幼虫、成虫ともに長期にわたり葉を食害するため美観を損なう。毎年発生するようになるので早期に発生サイクルを断つとよい。